

令和5年4月24日(月)

喜入中実践五項目

誇りと自信に満ちた喜入中学校をめざし、各教室に掲示してある「喜入中実践五項目」を確認しましょう。

一 あいさつは喜入中の誇り。立ち止まり、相手の目を見て、伝える声でしよう。

皆さんのあいさつは素晴らしいです。飛沫感染を防ぐ意味から、大きな声でなくてもいいですので、今後も相手に伝わるあいさつができたなら、もっと素晴らしくなるでしょう。

一 8時入室完了。朝読書は無言で行おう。

今年度になって、8時を過ぎてから生徒玄関を通過していく生徒はほとんどいなくなりました。8時には各教室に入室と着席が完了し、それぞれの活動をしましょう。また、朝読書がある日は、それぞれが持ってきた本を無言で読みましょう。朝読書のために、学校図書室で本を借りたり、自宅から持ってきたりしておいてください。

一 授業前は、2分前着席1分前黙想。心を落ち着かせて授業に臨もう。

授業は、2分前に着席し、前の時間に学習した内容を復習したり、これから学ぶ内容に目を通す、即ち予習したりしましょう。そして、1分前黙想でその内容を頭の中で繰り返すことで学習効果を高めましょう。

一 給食時間は、4校時終了後10分着席。手洗い・うがいをしっかりしよう。

給食は、当番以外の生徒は4校時終了後10分以内にお手洗いや手洗い、うがい等を済ませ着席しましょう。そして、実際に食べる時間を20分確保するように心がけましょう。

一 清掃時は無言。時間いっぱい取り組もう。

本校は、清掃活動に精一杯取り組むことで、自ずから無言になるという、無言作業に取り組んでいます。実は無言作業の高校はたくさんあります。高校に入る前の段階であるこの喜入中で、無言作業で精一杯取り組む習慣を身につけましょう。精一杯取り組むために今年から服装は体操服・ジャージです。昼休みに入るときには着替えておきましょう。